

小寺精神分析財団セミナー：ウィニコットの「治療相談」を読む

スクイグル技法について考える：反社会的傾向編

本セミナーでは、ウィニコットがもっともスクイグル技法に適していると考えた「反社会的傾向」の事例を中心としてお話しします。本では「子供の治療相談」の第三部の事例になります。前回の第一部は、神経症者との描画療法を中心に話しました。本書の第二部は、ケースワークをしながらスクイグルを使う方法が描かれているので、これらの点はオンディマンドで解説映像を前もって流そうと思っています。

スクイグル法は、ウィニコットが最晩年に到達した方法 Therapeutic Consultation、邦訳されている本『子どもの治療相談』を通してしか触れる事ができません。この本をいろいろな視点を通して読み、スクイグルについての理解を深めるためのセミナーです。反社会的な傾向は、診断名ではありませんが、児童のこころの病気の特性、パーソナリティ障害などに関心のある方には、不可欠な概念です。事例のやり取りを詳細に議論していくという形で進みます。スクイグル技法に関心がある、あるいはウィニコットの考え方に関心がある方は、ぜひ議論していただければ、と思います。彼は「学生諸君には、すべての症例を注意深く子細に読み、研究し、楽しんでくれることを要求しなければなりません。」といっています。ですので、この事例を読んで研究するという楽しみを私たちも持ちたいと思います。ハイブリッドですので、奮ってご参加ください。

日 時：2026年1月12日（月・祝） 10時より17時

会 場：小寺記念精神分析研究財団セミナー室会場参加およびオンラインのハイブリッド開催

（会場定員は20名です。お申込みの時に、参加形式をお知らせください。会場からオンライン参加への途中変更は可能です。逆は難しいと思います）。

オンディマンドの第二部の解説は、ZOOMのクラウドを使うので、それへのアクセスが必要です（その分、昨年度より料金があがっています）。

企画・講師：妙木浩之（東京国際大学）

参加費：7,000円

参加条件：各自『子どもの治療相談』（岩崎学術出版）をお持ちください。

申込方法：下記URLまたはQRコードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/yqEknwKe9fayFuA36>



申込期間：2025年11月12日（水）～12月29日（月）

問合せ先：小寺記念精神分析研究財団 事務局 koderafps@gmail.com